

2011年 あと314票。2015年 あと28票。  
三度目の正直となるか——

# いそだ久美子

2019年の世田谷区議会議員選挙において、  
立憲民主党はいそだ久美子さんの公認を決定しました。

## いそだ久美子 落選後の奮闘と決意

議員秘書、企業の広報室などに勤務しましたがいずれも非正規、短期で終了。

子育てが一段落し再就職ができる頃には“40歳の壁”が立ち上がる。ハローワークでは「事務職の有効求人倍率は0.5。35歳未満優先」だと。働きたい人が安定就業できない仕組みはおかしいと思いませんか？子育てにしても、保育園が終われば学童問題、不登校やいじめなど、当事者だけでは解決できない問題が山積です。二度の選挙で頂いた皆様の声を無にしないため、いそだ久美子はもう一度区政を目指します。

※H30.5現在

### ◎いそだ久美子さんの活動をご紹介します



保坂区長には女性の就業支援や学童保育の問題で意見提言させて頂いています



立憲パートナーズのタウンミーティングでファシリテータを務めました



地元 成城学園前駅で街頭活動 ▲

## 磯田久美子 プロフィール

神奈川県生まれ、県立厚木高校、早稲田大学第一文学部卒。旧姓は小室。

1989年 三菱電機株式会社入社、事務系総合職として海外事業、医療事業などを担当。

2003年 セコム医療システム株式会社勤務。自身の結婚、子育てを通じ地方行政に関心を持つ。

2009年 衆議院議員手塚よしお事務所秘書。国会勤務。

2011年 世田谷区議会議員選挙に民主党公認で出馬、2,581票を頂くも惜敗。

2015年 二度目の区議選出馬。3,291票で惜敗(あと28票)。

非正規就業の傍ら資格取得のため予備校に通う。

2018年 2019年世田谷区議会議員選挙に立憲民主党公認が決定。

## 私の政策

- 中堅世代の非正規雇用問題、子育て後の女性の再就職を自治体支援で取り組む。
- 親の声、子どもたちの意見を取り入れ、保育園から高校生活まで成長段階に合わせた課題の解決に努める。
- 地震や豪雨など平日昼間の発災に備え、女性の意見を取り入れ地域に応じた防災プランの再構築。